

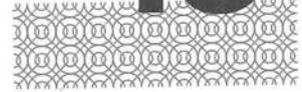


わき上がる 風でロマンの 町づくり

広報

肱川

1998 10月



No. 187



第11回 ひじかわイベント松山広場
(9月23日、松山市道後放生園)

肱川町でとれた野菜や栗、特産加工品等の販売、地酒「風の里」、野の花サービス等多数の人出で賑わいました。今年も県無形民俗文化財の「山鳥坂鎮縄神楽」が出演し会場を盛り上げました。

今月号の主な内容

=町報=

- ◆平成9年度肱川町の財政状況…2
- ◆9月定例会……………4
- ◆わが家のアイドル……………7
- ◆北海道えりも町との交流……………8
- ◆肱川ふれあいまつりのご案内…10
- ◆社協だより……………11
- ◆お知らせ……………22

=農林だより=

- ◆JA合併地区別座談会終了する…12
- ◆施業方法の一つについて……………14
- ◆今月の農作業……………15

=公民館報=

- ◆スポレク管内大会結果……………16
- ◆第38回町民運動会……………17
- ◆ASUKA青年団だより……………21

町民のうごき

人口 3,250人(-2)
 男 1,569人(±0)
 女 1,681人(-2)
 世帯数 1,013 世帯(±0)

(平成10年9月30日現在)

平成9年度 肱川町の財政状況(決算)

一般会計決算状況

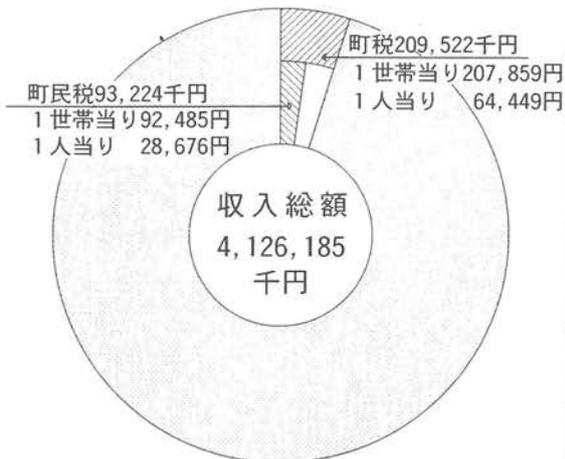


歳入総額	41億2,619万円
1世帯当り歳入	4,093,438円
1人当り歳入	1,269,205円

歳出総額	39億65万円
1世帯当り歳出	3,869,694円
1人当り歳出	1,199,831円

平成10年3月31日現在世帯数、人口による。
1,008世帯、3,251人で算出

町民の負担の概況



特別会計決算状況

(単位：千円)

会計	事項	歳入	歳出	差引額
国民健康保険特別会計		231,652	212,561	19,091
簡易水道特別会計		234,318	228,517	5,801
住宅新築資金等貸付特別会計		3,874	3,111	763
老人保健特別会計		447,965	435,378	12,587
計		917,809	879,567	38,242

一般会計歳出総額 3,900,652千円

町有財産の状況

種 別	面 積
山 林	645,424 m ²
宅 地 等	331,098
建 物	94,081
計	1,070,603



種 別	金 額
財政調整基金	318,000 千円
減債基金	154,460
産業振興基金	157,800
福祉基金	141,412
教育振興基金	40,200
水と土保全基金	5,287
土地開発基金	91,000
その他の基金	78,201
出 資 金	99,819
計	1,086,179

町民の負担と支出

町税収入
209,522千円
※町民1人当り
64,449円



支 出

公債費の状況

平成10年5月31日現在

区分	借入先	借入件数	地方債現在高	1世帯当り額	1人当り額
一般会計	大蔵省	82件	3,502,659 千円	3,474,860 円	1,077,410 円
	郵政省	21	1,566,249	1,553,818	481,775
	肱川農協	6	536,120	531,865	164,909
	その他	16	449,031	445,466	138,120
	小計	125	6,054,059	6,006,011	1,862,214
特別会計	大蔵省	9	125,388	124,393	38,569
	郵政省	11	324,793	322,215	99,906
	小計	20	450,181	446,608	138,475
合 計		145	6,504,240	6,452,619	2,000,689

林道中津大窪線開設事業費 三千三百万円等

一般会計補正一億三千七百万を可決

九月定例会は、九月二十四日、二十五日の二日間の会期で開かれ、町から提出された八議案と議員提出の二議案について審議され、いずれも原案どおり同意、認定または可決されました。

主なものは、条例の一部改正二件、平成九年度歳入歳出決算認定、補正予算三件などです。

主な補正は、嘉城地区道路改良事業費、介護保険事業計画作成委託料、簡易水道特別会計繰出金、林道中津大窪線開設事業費等で、補正総額一億三千七百万円、累計三十四億二千八百万円となりました。

一般質問は、二人の議員から四項にわたり行われました。

9月定例会

一般質問

松本金次郎議員

一 山鳥坂ダムの今後の進め方について

ダム受け入れを表明されて七年目になりますが、ダム事業は進展が見られず、建設事業費も年毎に減額されました。そのため、町長は四国地方建設局や建設本省に陳情を続けてこられました。ところで建設省は九月二十八日に山鳥坂ダム建設事業の平成十一年度予算

概要要求を十億円と発表しましたので、一般的には事業費が増額され、当然にダム建設が進められるものと受け取られております。

しかし、実際にはダム建設着手とはいかないのではないかと思います。建設本省の方針は、「下流域の同意が得られ、全てが解決するまでは着手しない」という基本的な考え方があるからであります。ダム工事事務所は、今、下流域の問題解決に一生懸命努力をされておりますが、まだまだ多くの時間がかかりそうです。町長は、建設省に対し「水源地域の皆さんにこれ

以上待つて頂くことはできないので、二頭立ての馬車方式でダム建設と分水を並行して進めてほしい」と提案されておりますが、建設省の方針は変わらないのではないのでしょうか。水源地域の皆さんは十六年の長い間、生活再建の目途もたてないまま待っていたいておりますが、もう我慢の限界にきていると思えます。肱川町としては、ダム建設を中止にするのか、中止できないとなれば政治的な解決方を考えてみられてはいかがでしょうか。町長のお考えをお伺いいたします。

〔町長〕山鳥坂ダムの平成十年度の予算は、三億円という極端な金額になりました。国では公共事業の見直しが云々されております。特にダム事業につきましてはいろいろな角度から再検討をされている時期でありますので、大変心配をし、十一年度予算復活を旨ざして陳情をしてまいりました。その間に私達が強く認識させられましたことは、「分水問題が解決しなければ、ダム建設に着手はできない」という建設省の考え方が非常に強固であるということでした。

平成十一年度予算要求額は、十億円ということになりましたので、山鳥坂ダムは死に体でないことは明確になったと思っております。しかしながら、先程申し上げましたように建設についての基本的な考え方は変わっていないようであります。明日(二十五日)建設省から十一年度予算の内容説明を受けることになっておりますが、分水問題解決のための調査予算といったようなことで、建設進行予算とは言えないのではないかと思います。私達は、ダム建設の要請を受けて長い期間、真剣に真正面から取り組みをしてまいりました。苦しい選択をして受け入れの決定をいたしました。





分水問題に誰がこれだけの取組みをしてきたでしょうか。

分水問題が前進しない責任は誰が負つのでしょうか。解決は誰がするのか、いつまで待っておればよいのかを問いたいのであります。

肱川町へダム建設を要請された責任をどう考えておられるでしょうか。分水問題でダム建設を受入れた肱川町を悪者視したり、他

へ分水問題を転嫁したりして、解決するものではありません。流域でもこの問題に対してまともに取り組んで欲しいと考えておりますし、山鳥坂ダム対策協議会でもそのような方向が出てくるよう努力したいと思っております。

分水は流域外分水でありますから、いろいろ困難があり解決には時間がかかると思えます。

ダム建設も堰堤建設に取りかかる迄には、時間がかかると思いますが、共に進める二頭立て馬車方式をとっていただきたいと言っているところがございます。今後その努力をしていきたいと思えます。住民各位には大変ご心配、ご迷惑をおかけし申し訳なくお詫び申し上げます。ダム問題に対処して自治の混乱を起こさない

ことを基本命題として協力をしていただいてまいりました。今後そのことにより変わりはありません。

二 猪の駆除について

近年、肱川町では猪が異常繁殖して、農家はその対策に苦慮しています。耕地周辺や栗園にトタンやネットを利用して囲っています。多額の経費がかかります。町も助成をするといっても大変ですから、狩猟者に依頼して駆除してもらおう以外に方法はないと思えます。有害鳥獣駆除を実施するにしても、狩猟者は仕事を持っていてなかなか実績が上がらないのが実状です。日当を出すのも目安がたないもので、猪一頭捕獲するごとに賞金をつけてはいかがでしょうか。少しでも多くの猪を駆除しないと、これからの農作物の被害がますます増加すると共に、耕地や栗園にも被害が続出し、農家にとっては大変なことになるのではないかと心配をするわけですが、町長の考えをお伺いします。

〔町長〕肱川町においても、猪が大量に繁殖し、農作物に被害が出ております。

当町の有害鳥獣対策事業は、現在猟友会へ依頼して行っている駆除事業に頼っております。ご質問にもありましたように駆除従事者は、それぞれ仕事もあり、土曜日、日曜日の駆除で思うような実績も上げにくい状況であるわけでございます。

しかし、捕獲数により賞金を出すということは、いかがなものかと思っております。現在のシステムでお願いできればありがたいと思っております。

神井恵一郎議員

一 農地流動化事業助成金の交付について

肱川町では、国県の補助対象外の事業について、町の実状を把握され、今までに小規模基盤整備事業、グリーンサービスの育成事業、一般町道のコンクリート現物支給などと取り組み、農林家の育成と住民のニーズに答えられていることはご

承知のとおりであります。

農地の流動化事業についても、農地の荒廃を防ぎ、規模拡大、農地の集団化、有効利用を図ることを目的に、農地の借り手、貸し手農家に対し町単独事業として助成金を交付され、平成六年度から平成九年度の四年間に、延べ面積四一、二〇七平方メートル、交付金は累計で五百九十万三千元と農地が有効に利用され、所期の目的は達成出来たと考えられます。

農地流動化事業助成金の運用期間が平成十年十二月三十一日となっておりますが、町は引き続き十一年度からも延長して交付される考えはないかお伺いいたします。

〔町長〕農地流動化事業助成金の交付でございますが、農地の荒廃防止、経営規模拡大、農地の集団化、農地の有効利用を図ることを目的に、平成六年四月から肱川町農地流動化促進事業に取り組んでまいりました。この五年間では貸し主、借り主一三四人、延面積四五七、一〇一平方メートルで助成金が一千四十六万円

の実績となっており、当初からの目的は充分果たせているというふうにも思っておりますし、この事業で農地が守られてきている面があると思うと、ありがたく嬉しく思っております。

農地の荒廃化防止に少しでも役に立つことにつきましても、継続してやっていかなければならないというふうにも思っておりますが、農業委員会等の意見も聞き、対応していきたいと考えております。

二 鹿野川ダム湖の水質改善について

鹿野川ダムは、肱川下流の洪水被害を防止すると共に、貯水を利用して発電を行う目的で昭和三十四年に竣工し四十年が経過しました。

山鳥坂ダム建設に反対している下流域についても、先般の百年に一度と言った洪水以外、ダムの目的である洪水防止の役割も充分果たしてきたと考えます。またその反面デメリットとして、ダム下流の河床低下による水質悪化が進み、川底

に住む魚の種類や個体数が激減し、魚類の生息条件が著しく悪くし、地域住民のよりどころとしての水辺空間を失ったのも事実であります。特に、宇和島市、八幡浜市など二市七町への干害用水等を目的として昭和五十七年に完成した野村ダムにより、渇水期の鹿野川ダムへの流入量は著しく減少して年々汚染が進んでいくのが現状であります。そこで、九月七日松山淡水ベ

ンスト研究所の桑田一男所長に鹿野川ダム湖の淡水赤潮調査をしていただいた結果によりますと、COD (科学的酸素要求量) が五PPM以上になると有機物の汚染が多い水に区分をされるので、野村町の鎌田地区で九PPM、肱川町のダムサイト、大谷橋付近で六PPM、ダムに流入している野村町の宇和川で六〇七PPM、黒瀬川では四PPM、舟戸川では非常にきれいで〇PPMという結果が出ており、肱川中学校下では六PPM、河辺川と肱川本流とが交わっているところでは五PPMということであります。

赤潮の原因は、藍藻類の

アオコで、野村ダム湖と同類のもので、富栄養化した水域に発生し、野村ダムから下流の宇和川の水質が悪く、これが主たる原因と言われております。

また、この夏は世界的にも暑くダム湖の水温が二十九度から三十一度と高く発生条件の大きな要因となっております。アオコの細胞体は三〇四マイクロメートルと小型で、いくつかの群体をつくりそれが寒天質に包まれており、その群体の数は八月二十五日現在野村ダム湖で、湖水一cc中に百七十から二百が大部分で、鹿野川湖では百七十から二百五十でこの状態なら魚類などへの影響は余りないと言われていますが、宇和川が入っている野村町の鎌田地区では二千八百にもなっており、オイカワと思われる稚魚は鼻を上げて呼吸困難に陥っており、この地点は汚染された池に多い、シオカラトンボ、コシアキトンボ、オシオカラトンボなどが見られた。

このままですと、ますます汚染が進むわけでございます。その主たる原因の生活排水の浄化対策、間接的

には山林の保水能力機能の向上等が必要と考えますが町長のご所見を伺います。

〔町長〕ダムというものは、それぞれのいろんな目的がありまして、その機能、効用を果たしておりますけれども、一面では自然に逆らう事業でありますから、これはいろんな問題が伴ってくることは止むを得ないのではないかと思います。

鹿野川ダムにつきましまして、昭和十八年、二十年の水害をもとに大運動をいたしましたので、早期に着工して下流域が大変恩恵を受けていると私は思っております。昔であれば、家を新築しないところに現在は家が建築されているのは鹿野川ダムのお陰であると私は思います。

鹿野川ダムは、非常に大きな効用を果たしてきておるわけでございます。

ダムは不自然な形でそこに形成されておるわけですから、ご質問のように水質悪化のいろんな状況が出てきておるわけで、これを少しでも水質悪化にならないように努力をしていかなければ

いけないと私も思っております。

ダム湖の水質悪化はアオコで富栄養化が一番大きな原因ではないか。またダムの構造上湖が深いので、表面の水温と下部の水温との温度差こういったことが原因ではないかというふうにも思っております。

肱川町といましては、以前からゴミやアオコによる悪臭、景観の観点からも非常に心配を致しております。県にお願ひしてほば解決を見ておるといふふうに思っております。

アオコにつきましては、山鳥坂ダムに付随して予定されております選択取水装置及び水質監視装置等の設置に期待をしておるところでございます。建設省に対しても、この装置を山鳥坂ダムに先行して実施して欲しいという陳情を致しております。

議決した議案

◎教育委員会委員の任命について

任期満了に伴う教育委員に、上田利明氏(肱川町大字名荷谷七一二番地三六)が選任された。

◎肱川町重度心身障害者医療費助成条例の一部を改正する条例について

日本私立学校振興・共済事業団法が平成十年一月一日に施行されたことに伴い、医療費助成条例の一部が改正された。

◎肱川町母子家庭医療費助成条例の一部を改正する条例について

日本私立学校振興・共済事業団法が平成十年一月一日に施行されたことに伴い、医療費助成条例の一部が改正された。

◎愛媛県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の減少及びこれに伴う愛媛県市町村職員退職手当組合規約の変更について

愛媛県市町村職員退職手当組合を脱退したい旨の申請があったため、組合の規約が一部改正された。

◎平成九年度肱川町歳入歳出決算認定について

一般会計および特別会計(四件)の決算が認定された。(総決算額)

歳入 五十億四千三百九十九万四千七百五十五円
歳出 四十七億八千二十一万八千一百五十五円
差引額 二億六千三百七十七万六千六百円

◎平成十年度肱川町一般会計補正予算(第三号)

一億三千七百万円が可決された。
主なものは、次のとおり
○地域改善対策事業費 三千五百万円
○介護保険導入のための事業費 三百八万円
○簡易水道会計繰出金 二千四百二十五万二千元
○林道中津大窪線開設事業費 三千三百二十七万二千元

○山鳥坂鎮繩神楽海外交流事業費 三百七十五万円など

◎平成十年度肱川町国民健康保険特別会計補正予算(第一号)

一千二百四十九万九千円が可決された。

◎平成十年度肱川町簡易水道特別会計補正予算(第一号)

一千八百二十二万四千円が可決された。

意見書

次の二件が採択され、それぞれ関係機関へ送付することとした。

- ①過疎地域活性化のための新立法措置に関する意見書
- ②道路関係予算の確保及び道路特定財源制度の堅持等に関する意見書

大野町長が自費出版「風おこし町おこし」



このたび、大野 和町長が、「風おこし町おこし」と題した本を自費出版されました。
内容は、大野町長が風おこし運動を始めた想いや、広報「風川」に風おこし便りとして寄稿した「風信」百十四編をまとめたものです。
この本は、本屋さんでも求められませんが、風の博物館へ三〇〇冊を寄贈されておりますので、風の博物館へ行けば希望者には無料でいただけます。

わが家のアト儿

森田 将光ちゃん(上森山)
平成8年9月23日生
2歳1カ月



お父さん 英光さん
お母さん 美由紀さん

ブランコ・すべり台・三輪車遊ぶの大好き。
時々いたずらをして、しかられるけど、とっても元気な、まさみつ2歳になりました。

堀内 奈喜沙ちゃん
(瓜生谷)
平成8年10月10日
2歳



お父さん 宏保さん
お母さん 千津子さん

はじめまして奈喜沙です。私は、お父さんに似て、とつてもかわいく、性格もすなおな女の子です。同級生がいらないのが、ちょっとびっくりしいけれど、お姉ちゃんといっしょに、毎日元気に遊んでいます。

北海道えりも町との交流 肱川中学生十人がホームステイ

肱川町交流協会では、肱川中学生を対象に、八月五日(水)から七日(金)までの三日間、北海道えりも町において、ホームステイを体験してもらいました。

この事業は、昨年えりも町で開催されました、全国「風サミット」

において、えりも町「風の館」と当町「風の博物館」

との間で姉妹館提携したことにより両館の啓発と、

両町の友好と交流を深めることを目的に、

町内の中学生十人が参加しました。

えりも町は、面積、人口ともに、当町の約二倍にあたります。中学生は、二人一



こんぶ干しを体験

組となり、それぞれの受入れ先の民家に寝泊まりを共にし、主産業である昆布採りをはじめ、いろいろな漁業関係の体験をしました。今回参加してくれた、中学生二人の感想文を紹介します。

なお、十月四日(日)に、えりも町で開催される「海と山の幸フェスティバル」には、当町から「物産店」として、果樹、野菜、特産品などの販売に伺います。

ホームステイ先と 参加中学生

金 義之宅

3年 森 さゆりさん

3年 沖野 文美さん

川村 勝則宅

3年 黒田 卓夫くん

3年 山内 角栄くん

佐藤 幸弘宅

3年 西本 聡くん

1年 岡本 和也くん

小笠原隆士宅

2年 清水 綾子さん

2年 城戸あかりさん

吉田 康二宅

2年 福山 計くん

2年 瀧野 翔太くん

えりも町との交流会 に参加して

三年 沖野 文美

北海道えりも町……初めて先生から話を聞いたとき、私が想像したのは、「肱川町と同じくらい田舎の小さな町」だった。

空港からバスで三時間半、着いたのは想像していたとは全く違った海沿いにある、とても美しい町だった。町の中心にある、レンガ造りの大きな役場は、遠くから見ると宮殿のように見え、まるで何かの物語に出てくる国のような所だった。

こんな良い町にホームステイするのだから、うれしはずなのに、私はそのとき不安でいっぱいだった。その不安の原因は、もちろんホームステイだ。初対面の人の家に、二泊三日もお世話になるのだから、ホームステイ先の人はどんな人なのか気がなって、友達の話し声も耳に入らないくらいだった。

しかし、その不安もすぐに吹き飛んだ。歓迎会で、ホームステイ先のお母さんと女の子の対面。そして家でお父さんとも対面。私がお世話になった金さん一家は、みんな明るく優しくおもしろくて、とても感じの良い人達だった。数時間前までの不安がうそのように、家族みんなになじんだ。それは私にとって、もう一つの家族ができたようで本当にうれしかった。そして私

は今、金さんの家にホームステイできて良かったと、心から思っている。

えりも町に着いた次の朝、起きたのは午前五時三十分。本当は三時に起きなければならなかったけど、残念ながらこの日は天気が悪く昆布漁はできなかった。朝の苦手な私は五時三十分などという時間は、頭が働いていない状態だ。そんな状態のまま、連れて行ってもらったところが海だった。波の音と風でにおう潮の香りが、ボーッとしている私をすっきりと目覚めさせてくれた。朝の海辺はとても気持ちの良いところだった。

お父さんをお願いして、船に乗せてもらった。昆布漁用の船の上から深さ一メートルから一・五メートルのところで昆布を見せてもらった。海の中にいる生きている昆布を見るのはもちろん初めてだった。昆布に頭としっぽがあることも、そのとき初めて知った。

次の朝は少しだけ、小笠原さんの家で昆布を干すのを手伝うことができた。手伝ったと言っても、今思うと何だか、足を引っばっていたような気がする。だ

けど、私なりに一生懸命やっ
たし、昆布を干すという貴
重な体験ができたので、私
にとつてすごくプラスにな
り、良かったと思う。

二泊三日のホームステイ
は、本当にあっという間に
終わってしまい、すごく短
く感じたけれど、その三日
間で、数えきれないほどた
くさんの思い出ができた。

「えりも町の人たちにとつ
てあたりまえのことが、私
にとつては不思議でたまら
ない」こんなことが、たく
さんあった。玄関のドアが
二重になっていることも、
夏なのに寒いと感じること
も、全てが初めて体験する
ことばかりで、本当に勉強
になった。そして、「初め
て」という感動ばかりの中
で、身にしみるほど感じた
ものがあつた。それは、人
の温かさだ。えりも町の人
たちは、みんな本当に心の
温かい人たちばかりだつた。
そして、えりも町もとても
良い所だつた。私は、脇川
町に帰って来た今でも、え
りも町との交流会に参加し
て本当に良かったと、心か
ら思っている。

えりも町に行つて

一年 岡本 和也

ついに、北海道のえりも
町に行く朝、僕たちは七時
前に脇川町を出発し、松山
空港へ向かいました。僕は
飛行機に乗るのが初めてな
のでとてもドキドキしまし
た。飛行機が飛びたつと耳
がキーンとなりました。二
時間くらい飛んで千歳空港
に着きました。とても大き
い空港です。空港でお昼を
すまし、えりも町のバスで
えりもを目指しました。約
三時間走り続けやつとのこ
とでえりもに着きました。
えりもの福祉センターで歓
迎パーティーがあり、そこ
で自己紹介の時とても緊張
しましたがうまく言えてホッ
としました。パーティーの
後、受け入れ先の佐藤さん
の家へ行きました。まず子
供達で浜に行きました。会
話はずまず、浜から帰る
途中に少しづつ話すように
なりとても仲良くなりました。

二日目、天候が悪くなり
赤旗が上がり、昆布採りが
中止になりました。赤旗と
は、昆布採りが中止という

意味で、白旗は昆布採りが
出来るという意味です。し
かし、佐藤さんが船で魚を
取りに行くので一緒に行き
ました。一匹大きな魚がと
れました。その後、佐藤さ
んの家から一時はなれ脇中
のみんなと合流し、パーク
ゴルフに行きました。僕は、
見た感じ簡単そうに見えま
した。しかし、実際にしてみ
たらむずかしかったです。

次にしゃくなげ公園とい
う所で昼食をとりました。
羊の肉と魚の上にミソがぬ
られていたものと、ほかに
もいろいろあり、どれもお
いしかったです。次に風の
館に行きました。そこには、
風速二十五メートルを体験
する所がありとても強い風
が吹いていて驚きました。
風の博物館より建物も大き
いし、設備も充実している
ように思いました。最後に
ウニ種苗センターに行きま
した。ここでは、魚にえさ
をやったり、ウニを食べた
りしました。ウニは甘みが
あつてとてもおいしかった
です。そして、その夜はホー
ムステイ先の三軒の家の人
達みんなでパーベキューを
して過ごしました。えりも
町での最後の夜ということ

で、とても寂しく思いまし
た。

三日目、また、赤旗が上
がっていました。昆布採り
は、出きないと思っていま
したが、昆布を採れる地区
があるという事なので、脇
中の人が全員合流し、手伝
いました。初めての経験な
のでうまく行かず、むこう
の人の足を引っぱってしま
いました。そして、作業が
終わると佐藤さんの家にか
度もどり荷物をまとめてか

ら、さよならパーティーの
会場へと移動しました。
そのパーティーもなごや
かなうちに終わり、ついに
お別れの時がきました。僕
たちを温かく迎えていただ
き、その上、大変親切にし
ていただき、僕はとても感
激しました。平成十二年に
は、えりも町の人々が来られ
ます。その時は今回えりも
に行った中学生の中では僕
だけなので、温かく迎えて
あげたいと思います。



えりも岬で記念撮影

※第14回 肱川ふれあいまつり行事予定表※

行事名	時間	行事名	時間
商工ふれあい市	10:00~16:00	肱川郵便局臨時出張所	9:00~16:00
これができたら5万円	10:00~11:00	よんでんふれあいコーナー	9:00~16:00
林業成果展	10:00~16:00	盆栽展示即売会	9:00~16:00
林業機械展	10:00~16:00	バザール	10:00~16:00
農協うどんコーナー	10:00~16:00	ミニ4駆大会	9:00~14:30
もちつき体験コーナー	10:00~15:00	お楽しみ大富くじ	12:00~12:40 15:30~16:00
もちまき(五穀もち)	11:40~	マックどなるど~	10:00~16:00
フワフワゴリラ	10:00~16:00	食べて当てよう大空への夢	10:00~16:00
中学生バンド・子供カラオケ	13:00~15:30	巣箱コンクール	9:00~16:00
うまいもの市	9:00~16:00	酒まんじゅう等販売	9:00~16:00
焼き鳥の店	10:00~16:00	北海道えりも町物産販売	9:00~16:00
グランドゴルフ大会	8:30~11:00	手作りアイスとタコ焼きの販売	10:00~16:00
「こしひかり」試食会	10:00~16:00		

第14回 肱川ふれあいまつりのご案内

「広げよう交流の輪・見
つめよう “風の町” 我がふ
るさと」をキャッチフレー
ズに、町内外の交流を推進
し各世代総参加のイベン
トを実施することで、我が町
の資源再発見と新しい肱川

町の創造を目的として、第
十四回肱川ふれあいまつり
を開催します。
昨年大好評でした大富く
じを今年は町民の方全員に
抽選券を配布いたします。
また、北海道えりも町より

産地直送の海の幸が届きま
すのでご家族お揃いでお出
かけください。

そこで大会の参加者を募集
いたします。申込み締切り
は11月13日(金)です。

☆日時
11月15日(日)午前9時~
午後4時まで(雨天決行)

(対象者)
小学生以下の方に限らせ
ていただきます。
優勝者には、プレイステー
ション等豪華賞品を用意し
ています。

新企画

ミニ四駆大会

肱川凡人未熟では今年
のふれあいまつりから、ミ
ニ四駆大会を実施します。

※詳しくはふれあいまつり
実行委員会まで
☎ 三四一二三一一

年金はあなたが主人公です

年金週間11月6日~12日

「年金は、世代と世代の支
え合い」
そうです。

本格的な少子・高齢社会
の到来を控え、公的年金制
度の果たす役割はすべての
国民にとって重要でありま
す。

公的年金制度は、世代と
世代の支え合いという仕組
みであり、これからの社会
の中でなくてはならない制
度なのです。

この大切な制度を、安定
的に揺るぎないものとして
行くためには、「世代間扶
養」を国民一人一人が認識
する必要があります。

皆さん!!
いつかは必ず、自分自身
が支えられる時が来ます。
年金に強い関心をもって
ください。
年金は自分が、主人公な
のだということを理解して
ください。

11月のカレンダー

1日
2日
3日 大谷地方祭
4日 水
5日 「熱き風心を開く人権集会」
6日 金 県政座談会
7日 土
8日
9日 月 子林子地方祭
10日 火 不用犬引き取り
11日 水
12日 木
13日 金 中央地方祭
14日 土 特老「かわかみ荘」職員採用試験(15日)
15日 日 第14回ふれあいまつり(風博周辺)
16日 月 不燃物収集(肱川左岸)
17日 火
18日 水 水金婚式
19日 木
20日 金 金部落長会
21日 土
22日 日 大阪地区肱川会
23日 月
24日 火
25日 水
26日 木
27日 金
28日 土
29日 日 防火デー
30日 月 税金等出張受入れ

社協だより

肱川町社会福祉協議会
☎ (0893) 34-2340

まじゅうろゆうパック贈る

肱川町と肱川町社会福祉協議会では、毎年、町内に在居老人の方々に「まじゅうろゆうパック」を九月十三日に贈りました。町内に五十七人おられる方に、日用品、し好品など十三種類を詰め合わせた小包を送り、大変喜ばれました。郵便局の方々は、中味の取り集めから発送の準備までしていただきましてありがとうございます。

この費用は、肱川町と共に



紙おむつの支給について

肱川町社協では、在宅ねたきり者を対象に紙おむつの一部を無料で支給しています。この事業は在宅で長期にわたり、ねたきりの状態にある人に、紙おむつを支給することにより、衛生

肉体的、経済的な負担の軽減を図ることを目的としています。

今年九月末現在、二十人の方が支給を受けておられます。紙おむつの支給を受けようと思われる方は、民生委員さん、社会福祉協議会にご相談ください。

また、日常生活用具の貸し出しも行っております。

社会福祉協議会へ

ご芳志

当協議会に、次の方からご寄付を頂きました。

福祉関係事業に活用させていただきます。誠にありがとうございました。

上鹿野川 中岡 博様
中居谷 三生 時光様

給食サービスについて

社会福祉協議会では、毎年六回(十月～三月)まで月一回、ひとり暮らしの老人を対象に給食サービスを実施します。昨年度は約六十三人の方が受けられました。おとしよりからは、大変喜ばれています。

希望される方がございましたら、民生委員さんを通じて申し込んでください。

ベッド・エアマット・車イス・マットレスなどが必要となった場合は、お気軽にご相談ください。この日常生活貸出用具及び紙おむつの費用は、社会福祉協議会、まじゅうろゆう金庫にご寄付いただいた浄財で購入しております。

郡老連クロツケー大会

九月二十一日(月)喜多郡老人クラブ連合会主催のクロツケー大会が、五十崎町龍王公園グラウンドにおいて開催されました。郡内より三十二チームが参加しての大会も今年で第六回目になり白熱した試合が展開され息をむ好ゲームの続出でした。

肱川町老連からも六チームが参加し予選リーグを行ったところ、大谷Bが決勝ト

ナメント戦に出場しましたが、残念ながら一回戦で惜敗し決勝に残ることはできませんでした。

決勝は長浜町今坊と内子町五城で行われ熱戦の末、同点となり、棒当てで内子町五城チームが見事優勝しました。

郡内のクロツケー仲間が試合の談義に、また、応援に花が咲き楽しい一日となりました。

お知らせ

肱川町老人クラブ連合会では十月二十三日に高砂トレーニングセンターにおいて運動会を開催いたします。午前九時から午後三時まで行いますので多数ご来場いただきますようお願い申し上げます。

えっ!ほんとう

塩は人間の生命維持には不可欠な物質である。これに代わる代替品は今のところ見あたらない。昔から塩の供給源を押さえた者が天

下を取る事が出来たようです。古代ローマは紀元前六世紀に塩の販売権を持ったといわれています。役人や軍人への給料の支払いには塩であったそうです。英語のサラリー。サラリーとは俸給であるが、これはラテン語のサラリウムに由来している。サラリーマンとは塩を支給される人のようです。又、塩が通貨の役割をした例もあります。昔、チベットでは塩が小額の貨幣として用いられたようです。塩は塩を糊状の液体に型を入れて固める。表面に皇帝の印を押したもの。

J A 合併地区別座談会終了する

農林だより

編集・発行
J A 肱川
肱川町森林組合



大谷地区座談会

J A 肱川では、去る九月七日正山地区を皮切りに、中央地区、予子林地区、岩谷地区、大谷地区、中津地区の六地区に分けて J A 合併地区別座談会(説明会)を終了した。

大変お忙しい時期でも有りまして、夜間といたより少し少数の出席でしたが、内容理解も頂き無事終了する事が出来ました。心からお礼を申し上げます。今後は、十月三十日に開催予定しております臨時(合併)総会に合併決議を戴き、いよいよ平成十一年四月一日から新 J A として出発する計画になっております。今後共にかと宜敷くお願いを申し上げます。尚、地区別正組合員に対

合併地区別座談会出席者

地区名	正組合員数	准組合員数	出席	正対%
正山地区	172	11	42	24.4
中央地区	237	92	49	20.7
予子林地区	101	11	34	33.7
岩谷地区	94	4	22	23.4
大谷地区	180	7	31	17.2
中津地区	27	2	15	55.6
合計	811	127	193	23.8

する座談会出席率は次の通りです。

「えひめ産業文化まつり」開催のご案内

えひめ産業文化まつりは、平成十年度県民総合文化祭の一環として、県下の市町村、商工団体、農林水産団体並びに消費者団体の参加により、盛大に開催します。

このまつりは、生産者と消費者との相互交流を図ることによって、県内の各種産業や伝統文化に対する理解と親しみを深め、健康で潤いと活力あふれるふるさと愛媛づくりを目的にしています。

今年度は、地域特産品の展示・即売、創り・伝える特産工芸品展、親子のふれあい広場などの多彩なイベントを行います。

皆さん、ご家族お揃いでお越しください。

1 開催日時 平成10年11月28日(土) 10:00~17:00
11月29日(日) 9:00~15:30

2 開催場所

愛媛県民文化会館(松山市道後町)
愛媛県農業試験場跡地(県民文化会館西隣)

3 主な行事

○ふるさと感謝の広場(記念もちまき、わいわいふるさと市)

○ふるさと文化・産物展(創り・伝える特産工芸品展、ふるさとお国自慢展、地域を興す農業展、農と食の移り変わり展、水産ワールド、おかさな食べよう)

○技の情報発信展(農高生等による技術・アイデア展、いきいきシニア創作展)

○親子のふれあい広場(野間馬さんに乗ろう、おさかなと遊ぼう、かわいい動物広場、遊木(勇氣)コーナー、ファミリー「木工・木工」コーナー)

○協賛展(農林水産商工諸団体による展示即売、フレッシュあぐりマーケット、伸びる愛媛の花き展、誰もが住んでみたい村に、青年団の活動展示)

特報 乳がん

乳がんの九五%は、シコリで発見されますが、このシコリができるだけ小さいうちに……できれば1cm以下の段階で発見して取り除けば、ほとんどの人が完治します。

乳がんは、壮年層(三十〜六十四歳)の部位別が死亡率数が第一位になるなど、近年増加の一途をたっています。

早期の段階で発見できれば、現在では乳房を全切除することなく温存することができ治療法が確立されています。

私は「まだ若いから」「自分だけは大丈夫」「恥ずかしいから」などからの理由で検診を拒否していると、大きな代償を負いかねません。

心身ともに健やかな生活を送るためにも、そして現在のきれいなままの乳房でいるためにも、必ず年に一度の検診をお勧めします。

早期エツクが重要なポイント

専門的なことは別にして、乳がんの進行度は下図のように分けられますが、最近ではこのうちの0期のものがX線検査で発見できるようになりました。(それがマンモグラフィです)

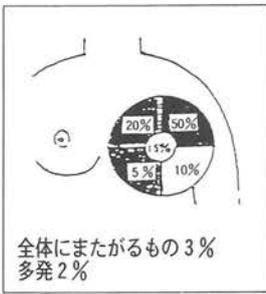
三十歳を過ぎたら年一回の定期検診を

乳がんの検診は、定期的・継続的に受けることが大切です。三十歳を過ぎたら、年に一回は受けましょう。

但し、乳腺にシコリなどの異常がある場合は、半年に一回は受けるようにしたいものです。

J A 愛媛厚生連健診センター

●乳がんの発生部位(左乳房)



●乳がんの進行度

0期 しこりが小さく手に触れない	II期 2.1~5 cm	IV期 遠隔臓器に転移がある
I期 2 cm以下	III期 5.1cm以上	

生活

秋の手づくり加工

食欲の秋がやってきました。一番美味しい旬の味を楽しみましょう。

へきのこのハリハリ漬

生椎茸	100g
しめじ	100g
酒	大さじ1
切干大根	20g
人参	20g
唐辛子	1/2
ちりめん	20g
切ごま	大さじ2
調味料	
酒	大さじ1
砂糖	大さじ1

- ① 生椎茸は洗って石づきを取り網で焼き冷めてから千切り。しめじは洗って石づきを除き酒で空炒りする。
- ② 切干大根はさつと湯を通し、よく水洗いして5cm位のざく切りにし、酒で空炒りする。
- ③ 人参は5cm長さの千切りにしうす塩をあてておく。唐辛子は種を除き小口切りにする。
- ④ 調味料の中に①③を入れ、ちりめん、切りごまを一緒に漬け込む。

(すぐ食べても良いですし、冷蔵庫の中で二〜三日するとおいしいです。)

へびがしやま

さつまいも(人参いもが適す)の皮をはぎ、釜に入れ、火加減と水加減に気を配りながら六〜七時間かけて炊いた後、芋を取り出し厚さ1cm程度に切り、天日に干します。北風と天候に恵まれれば五〜七日くらいで出来上がります。

煮つめた飴状の汁を塗ると、ツヤのあるへびがしやまになります。

11月集配予定表

11月4日(水)	月野尾・小藪方面
11月5日(木)	岩谷方面
11月9日(月)	中津方面
11月18日(水)	月野尾・小藪方面
11月19日(木)	岩谷方面
11月24日(火)	中津方面

(祭日の為)

LPG配達予定表

11月2日(月)	大屋敷・大平
11月4日(水)	上石丸・師走野
11月6日(金)	藤野原・町
11月9日(月)	八重栗・上森山
11月11日(水)	久保
11月13日(金)	嵯峨谷・見の越
11月16日(月)	月野尾・京造
11月18日(水)	大返り・篠谷
11月19日(木)	下石丸・滝山
11月20日(金)	萩野尾
11月22日(日)	広常・影地
11月24日(火)	中津・小倉
11月26日(木)	森・脇栄・硯
11月28日(土)	久下・樋野口
11月30日(月)	汗生



優良材生産は直材づくりから!



椎茸生産はクスギ林造成から!

県森連市況		平成10年10月7日市				大洲木市 (単位m ³ 当り:円)	
長さ	末口径	スギ		ヒノキ		マツ	その他
		直	曲がり	直	曲がり		
4 m	7 cm 下本	462	283	473	358		
	8 cm 上本	470	376	583	547		
	13 cm 上	17,400	12,200	36,800	27,000	18cm上 22,000	
	18 cm 上	20,400	10,800	36,500	28,000	24cm上 29,000	
	24 cm 上	22,000	12,400	36,800	29,500	30cm上 34,000	
3 m	7 cm 下本	200	166	238	166		
	8 cm 上本	200	223	238	367		
	11 cm 上	12,100		17,400			
	13 cm 上	16,700	10,200	29,500	22,700	18cm上 19,000	
	18 cm 上	17,500	11,500	29,400	25,500	24cm上 24,000	
	24 cm 上	16,100	10,800	27,900	20,000	30cm上	
2 m	7 cm 下本	-	-	-	-		
	8 cm 上本	-	-	-	-		
	16 cm 上					13cm上	
	30 cm 上					30cm上	
6 m	13 cm 上	20,900	16,000	47,800	34,300		
	18 cm 上	19,100	16,300	46,000	43,000		
特選				153,200			
足場		1m当り 円~ 円					
備考	杉材は保合、桧材は弱保合。依然、優良材は品薄で買気強い。小径材及び松材は強保合。						

乾椎茸市況(松山椎茸市場)

市売日…平成10年9月22日
市売数量…1,550ケース 28,000kg
平均単価 4,042円
銘柄別単価

銘柄	価格	相場	銘柄	価格	相場
こうこ	~		特用大	3,200 ~ 4,000	弱
大厚	4,500 ~ 6,000	保	特用中	4,000 ~ 4,800	保
中厚	5,400 ~ 8,000	保	特用中小	3,500 ~ 4,500	保
中小厚	4,800 ~ 7,200	保	特用小	3,000 ~ 3,800	保
小厚	3,600 ~ 6,000	保	大バレ	2,400 ~ 2,800	保
大ウス	4,000 ~ 5,800	弱	中バレ	2,600 ~ 3,000	保
中ウス	4,000 ~ 6,500	弱	中小バレ	2,400 ~ 2,800	保
中小ウス	3,800 ~ 6,000	保	小バレ	1,500 ~ 2,000	弱
小ウス	3,000 ~ 5,800	弱	変形	2,500 ~ 3,600	保
ジャミ	1,600 ~ 3,000	保	色悪ウス	2,200 ~ 3,000	保
どんこ大	6,000 ~ 6,500	保	色悪バレ	1,000 ~ 2,000	弱
どんこ中	5,500 ~ 6,500	保	小粒ドンコ	~	
どんこ小	3,500 ~ 5,600	保	スライス	1,500 ~ 4,600	保

概況 前回市に比べて良い物もあったが、小葉、バレ葉~格外が7割以上であった。依然として末端の売行きは厳しく商社の買気は今一つ。特に色目の良くない物は弱い。そろそろ秋子の発生が始まります。採取遅れにならない様にしましょう。

施業方法の一つについて

7月27日から8月7日までの2週間と9月28日から10月9日までの2週間の、あわせて1カ月間、久万町の篤林家梶川嘉徳氏のところへ実地研修に行ってきました。

研修では、伐倒・枝払い・採材・造材・集材・搬出までの一連の作業を一通り行ったのですが、その中で特に目新しく、新鮮に感じたのは、集材・搬出の方法でした。

梶川さんは、「これからの年数の木を相手にするには、1tの運搬車とウインチでは間に合わない」と言っておられ、5年くらい前から林内には重機を持ち込み、施業を行っているとのことでした。実際に私もその現場で作業をしたのですが、集材・搬出には、3tの自作グラップル及びウインチ付きバックホー(幅員1.8m)と2tの土木用運搬車を用いていました。

梶川さん曰く、「幅2mの作業道と重機があれば一人でも一連の作業は可能であり、また2t運搬車を用いることで搬出の効率が非常によい。」とのこと。

また、胸高直径50cm程の大径材の搬出にも立ち会ったのですが、このときには道幅2mの作業道に5.5tの吊り下げ式グラップル付きバックホー(小旋回型、幅員2m)と、荷台を改造した2t運搬車を用いて作

業を行いました。今回はウインチは付いてなかったのですが、荷掛け用フックとワイヤロープをうまく使い行っていました。

これらは、10月17、18日の久万林業祭りでも林業試験場での実演会に出品されたのですが、皆さんもご覧になったでしょうか。

それぞれの経営のやり方で異なりはしますが、とにかくこれからは、グラップルとウインチと容量の大きな荷台、そしてそれを使う重機が必要であります。

各メーカーも、林業への重機の参入を意識しており、様々なものが新規開発あるいは改良されております。ただ、個人林家となるとあまり大規模なものは導入できませんが、効率の良い施業を考えると、梶川さんくらいのものであれば十分といえるでしょう。

この形態もいつまで通用するものかは分かりませんが、個人林家にも変革が必要なのは確かです。皆さんにも、常に木の生長と、世の中の流れを読んだ施業方法を工夫していただきたいと思います。

確かにこの木材不況の中、皆さんの山に対する投資も足踏み状態でしょうが、できる限りの工夫はしていただきたいというのが、梶川さんからのメッセージでもありました。何とかめげずにやっていただきたいと言うのが我々の願いです。

林業改良指導員 松岡 真悟

今月の農作業

野菜

ソラマメの栽培

稲刈りや秋の作付けなども終了し、ホッと一息つかれていることと思います。

今月は秋播きのソラマメ栽培についてお知らせします。

一、ソラマメの特性

ソラマメは中央アジアから地中海沿岸のあたりが原産地の、マメ科に属する一年越年生草本で、生育適温は一六～二〇℃である。生育温度の幅は比較的狭く、二〇℃以上になれば生育は衰え、花蕾が見え始めてからは〇℃でも寒害を受けることがある。幼苗期にはかなり低温に耐えることができるが、マイナス五℃では枯死し、地上部の耐寒性はエンドウに劣る。

二、栽培のポイント

①施肥量
基肥はチッソ、リン酸、カリの順に、一〇kg当たり一〇、一五、一〇kg程度を目安とする。

②畦立て

冬場は太陽が南下し、日当たりに差が出やすくなるので南北畦とする。

また、根粒菌の着生を促すために、有機物を施用し、土

壤を団粒化させることが望ましい。

③播種

ソラマメの播種は直播き・育苗のいずれの場合でも、播き方に注意する。

種子の腐敗を防止するため、おはぐろを下にし、下から三分の二程度を土に差し込み、種子の上三分の一は土から出ているように播種する。

④定植

大苗では活着が悪くなるので、本葉二枚程度の若苗定植とする。

また、収穫期には茎葉が繁茂するので、無理な密植は避ける。

マルチは特に必要はないが、もしあればアブラムシおよび雑草予防のためシルバーストライブマルチ(ムシコンマルチ)を張ると良い。植穴にはアブラムシとヨトウムシの防除のため、オルトラン粒剤を二〜三gずつ散布、混和する。

⑤主枝(親枝)の摘除
分枝(子枝)の発生・伸長を促すため、親枝は本葉五〜七枚残して摘み取る。しかし、あまり早い時期に摘み取ると分枝の発生が悪くなるので、分枝が五〜六枚発生してから行う。

⑥除けつ(茎数制限)

遅く発生した分枝には良い莢が着きにくく、また日光を遮って受光態勢を悪くし、莢太りが悪くなるほか、アブラムシ等の繁殖を助長する。

そのため、徒長枝や弱い枝を地際からはさみで切り取り、初期に発生した太い分枝を一本程度残すようにする。

⑦誘引

分枝の倒伏を防ぐと共に、株を開いて受光態勢を良くするために誘引を行う。

方法は株元への土入れと土寄せによって分枝を杯状に開いて固定するか、支柱を立て誘引ロープを畦に平行に張り、分枝を二条に開いて固定するか等である。

⑧病害虫防除

ソラマメの栽培は冬期が中心になるため、病害虫の発生はそれほど見られない。

しかし、秋から初冬にかけて、春の開花期から収穫期にかけてはアブラムシが発生し、モザイク病の発生源となるので、こまめに生長点を観察し、初期防除に努める。

ソラマメは以前は刈り取り前に稲株の間に直播きし、稲刈り後土寄せして栽培していたものですが、あまり「栽培する」という感覚のものではありませんでした。

また、皆さんの所では畑の一部で自家用に栽培している程度でしよから、それほど手間をかける必要もありません。

果樹の管理

栗の栽培

十月下旬から十一月にかけては、栗の栽培適期です。

一、品種の選定

栗は完全な自家不親和性ではありませんが、他家受粉を好みますので、二品種以上植えるようにしましょう。また、面積が広い場合には、労働配分を考慮して成熟時期の違う品種を選定して下さい。

二、栽植本数

一〇a当たりの栽植本数は、最終的には間伐を行い二〇本にしますが、若木の時は収量が上がりませんので四〇本植えにします。

栗の縮間伐

栗の木は、低樹高栽培が管理がしやすく収量も上がります。しかし、密植状態ではおくと下枝が枯れあがり、低樹高にすることが困難にな

ります。したがって縮間伐が必要になります。

実施する樹齢は、一般的には六から八年生の頃です。

時期は、葉が付いている時期に実施するようにします。

ゆずの収穫

収穫の適期は、果汁が最も多い七から八部着色の時期です。日当たりの良い樹冠上部や外部から収穫を始めるようにして下さい。果実を落としたり傷を付けたりとすると果実腐敗を助長するので丁寧に収穫して下さい。

畜産

飼料作物管理と稲ワラの確保について

稲ワラの収穫作業等との競合により冬作物(イタリアンライグラス等)が播き遅れた場合は、中晩生・晩生品種を選定して下さい。

また、遅播きではどうしても冬枯れによる欠株発生となるため飼料用大麦、ライ麦等との混播栽培で、有効株数を確保するのも一つの方法です。

稲ワラ収納にあたっては、天候をよく見定めて行い、雨の降りそうなきや作業の都合で収納できない場合は、集積してシートカバーで覆い、雨露に当たらないようにしましょう。

バドミントン・グランドゴルフ・クローケーで県大会出場



作戦を考えて

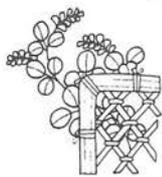
県スポレク98 八幡浜管内大会が十月四日(日)八幡浜市を主会場に開催され、町から、九月六日の郡大会で優

勝したバドミントン男子と、二位のバレーボール女子二部、グランドゴルフ、クローケー(一般、老年I部、老年II部)が参加しました。女子バレーボールは惜しくも予選敗退しましたが、バ



編集・発行 八幡浜市公民館 電話 (0893) 34-2307

差別のない社会をつくるために



八幡浜管内同和教育研究会が、十月八・九の二日間八幡浜市で開催され、町内から教育関係者等八人が参加しました。一日目は全体会、二日目は各分科会に分かれて、同和教育の現状とこれからの課題について問題提起があり討議を行いました。

ドミントンが二位、クローケー老年II部が三位、グランドゴルフが四位、五位となり、十一月一日(日)に松山市で開催されるスポレク県大会に出場する資格を得ました。 ニュース報道を見ていますと日本人の体力は、特に子どもの体力の落ち込みが激しいという報道がされてきました。健康のためにも自分の体力にあったスポーツを見つけ、されてみてはいかがでしょう。

文化のかおるまちづくりを

文化協会総会が、九月二十九日(火)午後七時三十分から公民館集会所で開催されました。各グループの代表者や会員約五十名が出席しました。役員改選等が行われました。文化協会は、町内四十近くの文化的活動を行っているグループが加入、会員数も三百名ほどです。写真、囲碁・将棋、詩吟、大正琴といった幅広い活動を行っています。公民館での俳句、川柳、絵画

等

文化協会役員(平成10.11年度)

会 長	河野 美治
副 会 長	松本 金次郎
"	中居 善信
監 事	沖浦 賢嗣
"	菊池 暎子

ふれあいまつり子どもカラオケ

出場者募集!

文化協会では、11月15日(日)に行われるふれあいまつり協賛事業として、「子どもカラオケ大会」を実施します。

- 日 時 11月15日(日) 午後1時から3時30分まで
- 場 所 風のり広場
- 出場申し込み・問い合わせ先 公民館 (☎34-2307) 文化協会事務局まで

※出場者にはディズニーグッズをプレゼント

第38回町民運動会 優勝 予子林 2位 大谷 3位 正山

No	種目名	正山		中央A		中央B		岩谷		大谷		予子林	
		順位 得点	累計										
5	筋肉番付	1/6	6	6/1	1	4/3	3	2/5	5	3/4	4	5/2	2
6	晴れたらいいね	5/2	8	6/1	2	4/3	6	1/6	11	3/4	8	2/5	7
8	器用秤棒	3/4	12	6/1	3	5/2	8	2/5	16	4/3	11	1/6	13
9	バタバタカンガルー	1/6	18	5/2	5	3/4	12	6/1	17	2/5	16	4/3	16
11	300オリレー	3/4	22	6/1	6	4/3	15	5/2	19	1/6	22	2/5	21
13	大ムカデ競争	4/3	25	3/4	10	5/2	17	6/1	20	2/5	27	1/6	27
16	綱引きリーグ戦	5/2	27	1/6	16	3/4	21	6/1	21	4/3	30	2/5	32
17	転げタイヤツキ君	3/4	31	6/1	17	4/3	24	5/2	23	1/6	36	2/5	37
18	意気投棒	2/5	36	5/2	19	6/1	25	4/3	26	1/6	42	3/4	41
19	あふれる想い	4/3	39	6/1	20	2/5	30	5/2	28	1/6	48	3/4	45
20	大工の源さん	3/4	43	4/3	23	2/5	35	6/1	29	1/6	54	5/2	47
21	?	1/6	49	5/2	25	6/1	36	4/3	32	3/4	58	2/5	52
22	みんなでジャンプ	5/2	51	2/5	30	4/3	39	6/1	33	3/4	62	1/6	58
23	玉入れ競争	4/3	54	5/2	32	6/1	40	3/4	37	2/5	67	1/6	64
25	女子年齢別リレー	失格	55	1/6	38	3/4	44	失格	38	4/3	70	2/5	69
26	男子年齢別リレー	1/6	61	5/2	40	失格	45	3/4	42	4/3	73	2/5	74
総合得点		61		40		45		42		73		74	
総合順位		3		6		4		5		2		1	

予子林分館優勝 大谷分館と一点差

第三十八回町民運動会を平成十年十月十日(体育の日)午前九時から脇川中学校グラウンドで開催しました。

各分館選手による入場行進、公民館長、町長のあいさつ、予子林分館の三瀬正・真里奈さんの、おじいちゃん・お孫さんが選手宣誓をし、早速競技開始です。今

年は新しい競技を五種目取り入れ、老人クラブ、小学生を対象にした種目も取り入れました。各分館とも練習を計画されていましたが、雨のため練習ができない分館もあったようです。最初の種目の団体対抗リレーには十チームが参加、予選を行い、午後の決勝の結果、予子林迷宮会が昨年に引き

続き優勝しました。午前中の競技では一位・予子林、二位は大谷、三位は正山の順番で午後からの競技に移りました。「？」の競技は、夫婦でボール運びをして、男性が、かっぽう着と日除け帽をかぶり奥さんが地面にボールを当てパウンドしたボールを旦那さんが背中に背負ったかごで受ける競技を行いました。観客のみなさんは楽しく見ていました。競技も終盤になると大谷分館が四種目連続で一位

を奪取、予子林分館が二位になり、勝負の行方は男女の年令別リレーが終わるまでわかりません。結局リレーで安定した強さを見せた予子林分館がわずか一点差で大谷分館を押さえ、二年ぶりの優勝を収めました。また、今年も平成十年十月十日十時十分一位だった分館に町長から特別賞が贈られ、岩谷分館が獲得しました。

ファインダー



今年の中秋の名月は十月五日だそう。いつもの年と比べると遅いようである。そういえば、台風が発生する数が例年より少ないし、秋といっても暖かいような気がする。実りの秋を迎え作物に目をやると水稲の早稲ではイモチ病に、それ以降ではウンカの被害にあったところも多いと聞く。秋雨も長く、空を見上げてはいっ稲刈りをしようかと悩んだ方も多いのではないだろうか。

高知の方の話を聞く機会があった。その方は、子ども会の世話をしており、高知が大雨の被害を受けたとき、子どもたちの事が気がかりで子どもたちの家を訪ねていたそうである。ところがニュースを聞いて驚いたそうである。自分の生家の隣のおばあさんが水死したと。いってみると二階近くまで水があった。ここは大丈夫と思っていたのに。自然は時として大切なものを奪い去ってしまう。しかし、我々は自然のすばらしさと畏敬の念を忘れてしまったのではないだろうか。

町民運動会

プ集



優勝旗を手にする予子林分館長



選手宣誓する予子林分館



応援合戦優勝 予子林分館



ダンボール戦車が行く(バタバタカンガルー)



二人うまく息を合わせて(意気投棒)



いつもより力が入っています (綱引きリーグ戦)



うまく転がっていくぞ (転げ タイヤッキ君!)



来年は頑張ろう (みんなでジャンプ)



玉が乱舞する (玉入れ競争)



えっ! もらっちゃお(宝のみ〜つけた)



第3コーナーの競り合い (男子年齢別リレー)



ゴール前の混戦 (女子年齢別リレー)

第38回



スナツ



参加選手のみなさん



お先に失礼 (器用秤棒)



団体対抗リレー優勝 迷宮会



町長から特別賞を受けとる岩谷分館長



外側からごめん (300才リレー)



全員息を合わせてスタート (大ムカデ競争)



こぼさないように(あふれる想い)



走った後のラムネは効くぜ (大工の源さん)



夫婦仲良く (?)



作戦を考えて(小学生の風船割り)



一発で入ってくれ (ホールインワン)



スタッフの入念な打合せ

新しい時代を拓く心を育てるために 4

悪いことは悪いと
しつかりしつけよう

○自分の行いには責任があるということに気づかせよう

子どもたちに自己中心的な行動が多く見られたり、自立の遅が生じていると指摘されていますが、その背景には自分の行いに伴う責任について考えず、自らを律しようとしていない「自己責任の考え方の欠如」という問題があります。

道徳心をどのようにして身につけるか調査した結果によると、アメリカに比べて、日本の家庭の日常生活の中で父親や母親から学ぶことが少ないという傾向がみられます。「自分の責任を果たす」、「自分勝手なことをしない」などといったてんについて顕著に現れています。また、「五歳の時に一人でできるもの」という観点から調べると、「行儀よく食事ができる」、「遊んだ後の片づけがで

きる」等の基本的なしつけが充分されていない傾向が見られます。こうした調査は、自分のことは自分でするという習慣を身につけさせ、責任感をもたせるようなしつけが充分になされておらず、子どもを甘やかしがちな親が多いことをものがたっています。

家庭のしつけに当たっては、自分の行いには責任を持つということを自覚させる努力が一層求められています。身の回りの後かたづけをきちんとさせるといような小さなことに始まり家庭でのルールを作って家事を担わせること、異年齢集団での遊びや、地域の活動を体験させるなどの取組は、子どもたちに責任感をもたせ、自立を促していく上で欠かせないことです。

「自分のことは自分でする」、「他人に迷惑をかけるな」といったことを繰り返す子どもにしている家庭もたくさんあります。そうしたことを第一歩として、自分の責任を気づかせるしつ

けを始めていきましよう。○自分の子どもだけよければよいという考え方をやめよう

大人の利己主義のひとつの表れとして、「自分の子だけよければよい」と考え、他人の気持ちを思いやれず、極端な場合は他人に迷惑をかけることさえ気にしない親が目立ちます。この「自子主義」

とも呼べる傾向が今の家庭でのしつけにおける最も大きな問題となっており、過干渉や過保護、甘やかしなどのもともなっていると考えられます。そのような親の考え方が、思いやりの心、正義感や社会のルールを守る心などをはぐくむ上で子どもたちに好ましくない影響を与えることは容易に想像されます。例えば、公共の場でマナーを無視する子ども、友人がいじめられても「自分に関係ない」と傍観する子どもの背後に「自子主義」の親の影響を見ることができま

石楠花集より
しつけの極みのいろか曼珠沙華
放牧の阿蘇高原の秋めける
汗止めの鉢巻なりし鎌を研ぐ
湯上りにふと立ちどまるちちろ虫

タとんぼ水の中まで茜いろ
一粒の粟みつきかりて後戻り
唐突や一本白花曼珠沙華
秋風の釣人小さく動きをり
涼風をくり出し洞の奥知れず
糸瓜忌の歩みつつ詠む俳句かな
放牧の牛の反芻風立ちぬ
引かれ行く蟬の骸や蟻の列

河鹿集より
猫が糞隠してをりぬ秋早
秋雷に小さき妻の迎え傘
稲光鬼の逃げ込む観音堂
旧姓で手紙届きぬ秋の朝
秋めきの風つきぬける竹林
七折れの峠の道や萩の花
筒抜けの天守の風や罽雲

つりはしより

持て余す
退職し自由な時間持て余す
目覚め泣く孫持て余す母の留守
持て余す先祖ゆずりの納屋の中
診察がまだかまだかと持て余す
お世話焼き度を過ごされて持て余す
来賓の挨拶長く持て余す

ストレス
ストレスが溜まると起きる妻のヒス
ストレスは眉はハの字口への字
ストレスが宿る暇ない楽天家
ほどほどのストレスがよい呆け封じ
情報化ストレス溜まる事はかり
楽天家ストレスなんて気にしな

時代の流れ

時代の流れがあまりにも
激しく寂しく
やるせなく
水も空気環境も
人の心も変わり果て
つらい気持ちはあるけれど
どうにもならない
この時代

かなわぬ事はさておいて
弱気を捨てて強くなり
清く正しく美しく
希望に添って
生きようよ

行事予定

※お四国学級(第十四期生)
日時 十月二十七日(火)
から二十九日まで
場所 徳島・高知方面

※人権集会

日時 十一月五日(木)
午後一時二十分から
(午後一時から受付)

内容講演

「今、光つていたい」
武庫川女子大学非常勤
講師 田中 蔚先生

※明老大学

日時 十一月十一日(水)
午前八時(予定)
内容 課外学習(町外)

青年団の町民運動会報告

青年団だより



今年も10月10日、肱川中グランドで町民運動会が行われ、お手伝いをさせていただきました。皆様、お疲れ様でした。



今年もよく働きました。皆さん、お疲れ様でした。 M・I



体育委員さんの後をまるで子ガモのようについていく記録係ですが、記録そつちのけ(?)で応援してた時もありましたネ。まじめにしなきゃならない係なんですネ。 Y・K



● お知らせ ●
今年もふれあいまつりが開催されます。青年団も出店しますので団員の皆様に御参加をお願いするかもしれませぬがよろしくお願ひ致します。
とき 十一月十五日(日)
場所 肱川町風の博物館「風のり広場」周辺
(雨天決行)



パイプを持ってただけなのに全身筋肉痛になりました。 M・T

いい天気にもまれて、近年にないよい運動会になったと思います。 T・H



◇ 編集あとばなし ◇
今年も、もう十月です。朝晩と、肌寒い季節になってきました。皆さんいかがお過ごしでしょうか。今年、暖冬といいますが、寒い事には変わりないと思うので、体調を崩さないよ



この車が愛車のライフです。あんまり愛情をかけてないので愛車とは言えないかもしれないけど購入して一年、私の乱暴な扱いによく耐えてくれたなあと思います。



色はゼファーブルーメタリックでいちおうミッション車です。中は、結構広いと言われるけど実はトランク部分がせまかったりします。数か月前に初心者マークがとれたけどあぶなかつしいので、この車を見たら注意した方がいいかも。byともこ

うに、健康管理には、十分に注意して下さい。
さて、皆さん、運動会は、どうでしたか。十分な結果を出せた人、出せなかった人と、いろいろいると思いますが、いい思い出になったのではないのでしょうか？

11月の健康カレンダー

保健センター ☎34-2340

種別	曜日	行 事	場 所	時 間
成人保健	6 (金)	リハビリ教室	脇流苑	13:30~16:00
	16 (月)	骨密度測定・乳がん検診	松山市厚生連検診センター	8:20~
	19 (木)	健康づくり料理教室	岩谷公民館	10:00~14:00
	20 (金)	元気印教室	J A 宇和川出発	10:00~
	24 (火)	竹の子クッキング	脇川町公民館	9:30~13:00
	27 (金)	健康づくり料理教室	中津集会所	10:00~14:00
	30 (月)	子宮がん検診	保健センター	13:00~14:00
母子保健	17 (火)	幼児教室	保健センター	9:30~13:00
	25 (水)	乳幼児健康診査	保健センター	13:00~
	26 (木)	ムシ歯予防教室	保健センター	9:30~
精神保健	6 (金)	デイケアー	保健センター	8:30~16:30
	13 (金)	〃	保健センター	8:30~16:30
	20 (金)	〃	保健センター	8:30~16:30
	27 (金)	〃	保健センター	8:30~16:30

11月の当直医

	曜日	病 院 名	電話番号
一 般	1 (日)	亀井小児科医院 (大洲市)	24-3757
		土居内科 (五十崎町)	44-5521
	3 (火)	松尾産婦人科 (大洲市)	24-5803
		藤本医院 (五十崎町)	44-2561
	8 (日)	松尾産婦人科 (大洲市)	24-5803
		植木医院 (五十崎町)	44-2215
	15 (日)	泉内科 (大洲市)	24-6407
		高橋医院 (五十崎町)	44-2010
	22 (日)	清家産婦人科 (大洲市)	24-6868
佐々木整形外科 (五十崎町)		43-0101	
23 (月)	松元産婦人科 (大洲市)	24-3067	
	松本整形外科 (内子町)	44-5533	
29 (日)	石川内科 (大洲市)	24-3306	
	芳我外科 (内子町)	44-2560	
救 急	月・火	市立大洲病院	24-2151
	水	加戸病院	24-5101
	木~日	大洲中央病院	24-4551

*一般の当直医は変更になる場合がありますので、あらかじめ連絡してからお出かけください。

時間 午後1時30分
午後4時30分
場所 公民館 青年室

11月20日(金)	11月5日(木)	相談日
玉笹井	小福川	相談員
明徳	和雄保	

心配いって相談

☎三四一二五〇八
自宅相談も受け付けます。

行政相談
日時 11月5日(木)
午後1時30分
午後4時30分
場所 公民館 青年室
相談員 福田 保委員

社会保険一日出張相談所

相談日	場所
11月6日(金)	大洲商工会議所
11月19日(木)	大洲商工会議所
11月20日(金)	内子町商工会

やすらかに
京造 門多 一男さん (73歳)
大和 沖 荒次郎さん (87歳)

9/7 越智あずさちゃん (道野尾)
9/10 安川 文加ちゃん (協生)

中野 谷 キクエさん (82歳)
◎11月の不燃物収集
▽収集日 11月16日
月曜日から
(出すのは11月15日中に)
▽収集地区
小畑井・萩野尾・汗生・小藪・大和・脇野尾・中野(篠谷を除く)・大谷・鹿野川
◎不用犬の引取り
▽日時 11月10日(火)
午前9時までに
▽場所 役場
登録してある犬を出される場合は、印鑑・鑑札・予防注射済票を持って来ててください。